

【学校関係者評価書】（令和6年度）

| | | | |
|------------------|-----------|-------|------|
| 園 名 | 平城こども園 | | |
| 評価者名 (学校評議員名) | 高見 優子 | 和泉 博文 | 添 房枝 |
| 学校関係者評価実施日 | 令和7年2月13日 | | |

| 大項目 | 中項目 | 目標達成状況及び 取組状況について | 園の取組の 適切さについて | 教育活動、学校経営の 改善方針について |
|--------------------|---|---|--|---|
| I 教育・保育活動に関するもの | 教育・保育目標 教育・保育計画 教育・保育内容/指導 人権教育 特別支援教育 園行事 | <ul style="list-style-type: none"> ・園児一人一人に寄り添う保育・教育方針が感じられる。 ・ゲストティーチャーを招き、幅広い教育を行っている。 ・園長・副園長がリーダーシップをとり、職員ともに目標に向かって積極的に取り組んでいる。 ・園児の特性を理解して、個性を伸ばす為に遊びの環境を整えている。 ・園児が様々な経験ができるように、創意工夫を凝らした行事等を行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携により、園だけでは難しい焼き芋や田植え等の体験活動を取り入れている。 ・職員の目標意識が高く、作品展では子どもの感性を高める工夫が発達年齢に応じてなされていた。 ・少年院生との収穫体験、パンジーの花植えを通じて小中生徒のかかわり等、子どもたちの健やかな心身の育成に取り組んでいる。 ・事故防止のための工夫がされ安全面に留意している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・園児の減少により、クラス数の減少、職員の方の減少が懸念されるが、地域として連携してできる場所はサポートしていきたい。 ・支援が必要な園児が多く、先生方の負担が気になる。園児を見守る人員の増員を希望したい。 |
| II 園経営に関するもの | 組織運営 研究・研修 危機管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携については非常に積極的であり、園と地域の交流の機会を多く設けている。 ・職員の資質向上と園、保護者、地域との連携に努め、園の取り組みや情報発信に積極的に取り組んでいる。 ・地域の方々との連携を密にとり、園児との交流が地域を笑顔にさせている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・園と地域との関係は風通しの良い状況にあり、地域も園の状況を把握し、支援をしやすい土壌が作られている。 ・職員が共通理解のもと、園児の健康状態を把握して焼いもパーティー、田植え、稲刈り等を取り入れ、連携しながら食への関心を高め食育の推進に取り組んでいる。 ・危機管理意識をもち、防犯対策がしっかりとされている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・園の正門周辺は交通量も多く、近隣の大学に通う大学生の自転車の走行など危険を感じることも多い。地域も更に連携し、多方面から協力していきたい。 ・感染症も落ち着いてきたので、地域の方々との交流できる計画をもう少し増やしていただきたい。 |

その他の園に関する意見

園長、副園長を中心に職員が協力して楽しい園づくりを行っている。こども園が目指す心豊かな幼児を育てるために、更なる保育・教育の向上をお願いします。